

丸森町観光拠点再構築と滞在型観光DX推進事業

事業概要：丸森町観光拠点再構築と滞在型観光DX推進事業

申請者	宮城県丸森町	初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	238,680千円 (88,680千円)
事業分野	ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> インフラ整備事業	事業分野(大項目)	地場産業支援関連事業分野
目的・効果	福島県境のトンネル開通に伴う「通過交通」の増大と、特定拠点への「来訪者集中」という課題に対し、西の玄関口「耕野地区」を観光ゲートウェイ(情報の関所)として整備し、人流を確実に捕捉する。併せて、「宮城オルレ」の国際認定取得と、デジタル連動型の全庁的な案内サイン網の構築により、通過客を地域内へ深く周遊し消費を行う「滞在客」へと転換させ、経済波及効果を最大化する。		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】</p> <p><b>1. 捕捉(ゲートウェイ)</b> 「(仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク」を整備し、「デジタル連動型案内サイン(QR)」を設置。スマホで情報を得て町へ向かう「情報の関所」とする。</p> <p><b>2. 滞在(オルレ)</b> 本年度の認定を目指す「宮城オルレ」を整備し、インバウンドを含む新規層に「半日滞在(4時間)」の動機を提供する。</p> <p><b>3. 循環(デジタルチェックポイント)</b> 町内各名所に「デジタルチェックポイント看板」を網羅的に設置。スマホをガイド化し、町内店舗へゲーム感覚で誘導する。</p> <p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光DXコンテンツ作成業務 5,000千円</li> <li>オルレコース管理業務 8,080千円</li> </ul> <p>【拠点整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク測量設計業務 1,500千円</li> <li>(仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク整備工事 20,200千円</li> <li>観光デジタルサイン設置工事 4,500千円</li> <li>観光看板サイン整備設計業務 43,000千円</li> <li>オルレコース造成業務 6,400千円</li> </ul>		
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画に於けるKPI増加分の累計の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 観光消費額 (+28.1億円)</li> <li>② 丸森町への年間観光来訪者数 (+27万人)</li> <li>③ デジタルサイン利用者数 (+3万人)</li> <li>④ オルレコース利用者数 (+3万人)</li> <li>⑤ 平均滞在時間 (+3.5時間)</li> </ul>		<p>URL</p> <p><small>※交付金の最終的使途・実施時期・効果検証の検証及び改善方向への反映が記載されているURL</small></p> <p><a href="https://www.town.marumori.miyagi.jp/work/category/?category=46">https://www.town.marumori.miyagi.jp/work/category/?category=46</a></p>

施設の名称	丸森町観光拠点施設群(宮城オルレ「丸森コース」、耕野あぶくまりパーサイドパーク、町内観光案内サイン)
施設の場所	宮城県伊具郡丸森町全域、丸森町耕野地区等

拠点整備事業経費内訳

区別	整備内容	金額(千円)		経費内訳
		全体	対象	
用地造成	<p>【整備等名称】 (仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク(駐車場・外構)</p> <p>【整備内容】 福島県との県境に位置する当地区は、トンネル開通により交通利便性が向上した反面、町内を素通りし県外へ流出する「通過点」となる懸念がある。このため、現在受入設備のない同地に駐車場等を新たに整備し、来訪者が安心して立ち寄れる環境を創出することで、西の玄関口としての「滞在・周遊拠点」へと機能を転換するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量設計委託料：1,500千円</li> <li>・(仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク整備工事：20,200千円</li> </ul>	21,700	21,700	<p>(仮称)耕野あぶくまりパーサイドパーク(駐車場・外構)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量設計委託料 1,500千円 (うち、交付対象事業経費 1,500千円)</li> <li>・整備工事費 20,200千円 (うち、交付対象事業経費 20,200千円)</li> </ul> <p>【合計】 21,700千円 (うち、交付対象事業経費 21,700千円)</p>

設備整備	<p>【整備等名称】 観光デジタルサイネージ配信設備</p> <p>【整備内容】 観光案内所及び町内主要観光拠点において、多言語観光情報の発信を行うためのタッチパネル式デジタルサイネージの設置工事を行うもの。 ・デジタルサイネージ設置業務委託料 4,500千円</p>	47,500	47,500	<p>観光デジタルサイネージ配信設備 ・設置費 4,500千円（うち、交付対象事業経費 4,500千円）</p> <p>【合計】 4,500千円 （うち、交付対象事業経費 4,500千円）</p>
	<p>【整備等名称】 観光看板サイン整備設計業務</p> <p>【整備内容】 次年度（令和9年度）の看板設置工事に向け、町内全域の案内看板の測量、デザイン統一、多言語表記の監修および実施設計を行う。 ・観光看板サイン整備設計委託料 43,000千円</p>			<p>観光看板サイン整備設計業務 ・設計委託料 43,000千円</p> <p>【合計】 43,000千円 （うち、交付対象事業経費 43,000千円）</p>
用地造成	<p>【整備等名称】 オルレコース造成業務</p> <p>【整備内容】 宮城オルレ丸森コースのルート上の安全対策施工、公衆トイレ整備（改修）、及びスタート地点の看板整備を行う。 ・オルレコース造成業務委託料 6,400千円</p>	6,400	6,400	<p>オルレコース造成業務 ・造成業務委託料 6,400千円（うち、交付対象事業経費 6,400千円）</p> <p>【合計】 6,400千円 （うち、交付対象事業経費 6,400千円）</p>
小計		75,600	75,600	

ソフト事業経費内訳

区別	整備内容	金額（千円）		経費内訳
		全体	対象	
ソフト事業	<p>【事業等名称】 観光DXコンテンツ開発・発信事業 来訪者を町内周遊へ誘導するためのデジタルコンテンツを制作する。Webやデジタルサイネージ等で発信する魅力的なコンテンツを作成するとともに、物理的な案内サインとの情報連携設計（チェックポイント看板等）を行い、インバウンドを含む観光客の滞在時間延伸を図る。 ・観光デジタルコンテンツ作成委託料：5,000千円</p> <p>【実施主体（受託者）】 民間コンテンツ制作事業者（公募型プロポーザル等により選定予定）</p>	5,000	5,000	<p>【支出費目・内訳】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>デジタルコンテンツ制作費（Webページ構築、サイネージ企画・デザイン等）：2,750千円</li> <li>連携サイン基本設計費（チェックポイント看板企画・デザイン等）：750千円</li> <li>案内マニュアル&amp;町外ツール設計費：650千円</li> <li>プロデュース・制作進行管理費：300千円</li> <li>諸経費等：550千円</li> </ol>
ソフト事業	<p>【事業等名称】 オルレコース管理業務 宮城オルレ「丸森コース」のオープンに向け、地元保勝会や自治組織等と連携した協働によるコース整備・管理体制を構築する。コース全域の環境保全活動に加え、難所である「立石山道」等の安全対策（階段・木道整備等）を地域主体で実施し、来訪者の安全確保と受入意識の醸成を図る。 ・オルレコース管理業務委託料：8,080千円</p> <p>【実施主体（受託者）】 地元保勝会、自治組織 等</p>	8,080	8,080	<p>【支出費目・内訳】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>オルレコース維持管理業務費：680千円 （コース全域L=15.0kmにおける除草、剪定、刈払い、倒木処理等に係る人件費・消耗品費）</li> <li>オルレコース立石整備業務費：7,400千円 （立石山道における泥濘路及び登り階段補修（擬木階段、構造型木道）、降り階段新設（擬木階段）、 景観確保のための中腹・頂上伐採工等に係る作業費【実施主体（受託者）】</li> </ol>
小計		13,080	13,080	

実施体制

	詳細
委託先等	未定
整備・備品の種類	未定
実施体制	調整中